



“教育には二種類あります。生きるための教育と、生きるための教育です。医者や弁護士、技術者を目ざして大学で学ぶ、これは「生きるための教育」です。しかし「生きるための教育」となると、霊性の本質的な教えを理解していかなければなりません。それはつまり、内なる世界——私たちのマインド、感情、私たち自身——についてより深く理解していく、ということです。教育の本当のゴールは、機械の言葉しかわからないような人間を世に送り出すことではありません。肝心の目的は、ハートの文化、いわば霊性の価値観に基づいた文化を教え伝えることにあります”

—アンマ

COIMBATORE

- 工学校
- ビジネス学校
- ジャーナリズム学校

KOCHI

- 薬学校
- 歯学校
- 看護学校
- 薬学校
- アマリタ・リサーチ・ラボ
- 応用人文科学学校

AMRITAPURI

- 応用科学学校
- 工学校
- アーユルヴェーダ学校
- アマリタ・リサーチ・ラボ

MYSORE

- 応用人文科学学校
- 教員養成学校

BANGALORE

- 工学校



コイंबートル・キャンパス

インド・アメリカ、大学間の取り組み

ハーヴァード大、プリンストン大、カルフォルニア州立大、エール大などをはじめとするアメリカの主要25大学が、アマリタ大学、インド宇宙研究機関およびインド中央政府(科学技術省)とともに、インド国内の高等教育と研究体制の整備・向上をめざす取り組みに加わりました。アメリカのトップクラス教授陣がアマリタ大学で行った講義は、ISROの衛星通信により、インド各地の大学、約50校で放送されています。

アマリタ・ヴィシュワ・ヴィディヤピータム

アマリタ大学※は、インドのなかで最も若く、最も急成長をとげている高等教育機関です。同大学を構成する各学校はいくつもの賞を獲得しており、産学官(産業界、大学、政府)の協力にもとづく研究体制もつくりあげつつあります。この協力関係によって、社会の各分野に多大な貢献がなされています。こうした申し分のない教育環境により、優秀な人材が実社会に輩出されています。

衛星通信

インド宇宙研究機関(ISRO)との共同事業により、アマリタ大学は人工衛星による教育・研究ネットワークを立ちあげ、Eラーニング(コンピュータとネットワークを活用した学習)の環境づくりをすすめています。ケーララ州、タミルナードゥ州、カルナータカ州に位置する5つのキャンパスのうち4つが専用の衛星通信によってつなげられ、講義、セミナー、お知らせなど、教科課程に関するすべての情報が、視聴覚機材やネットワークによって入手可能となりました。学科やキャンパスをまたがった学習の機会もひろがります。

※アマリタ教育機関群は2003年に「みなし大学」として認められました。これは私立の教育機関について、政府が与える最も高い認定です。